



鉄づくり千年が生んだ物語

地域に点在する文化や風習、文化財などを一つの「ストーリー」として文化庁が認定している日本遺産。「出雲國たたら風土記」は、今年で認定10周年を迎えました。

■日本遺産認定10周年記念「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボ企画

3月14日(出)から、刀剣育成シミュレーション・オンラインゲーム「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボ企画「刀剣のはじまり」日本刀をつなぐ出雲國たたら風土記」を実施しています。日本刀のルーツともいえる「たたら製鉄」。ゲームをきっかけに日本刀に関心を持った多くの人に、地域の伝統文化や受け継がれてきた技に触れていただく機会となっています。

ぜひこの機会に「たたら風土記」関連の施設を訪ねてみませんか。期間中、次の対象施設に

刀剣男士の等身大パネルを設置しているほか、コラボグッズも販売しています。

「刀剣のはじまり - 日本刀をつなぐ出雲國たたら風土記 -」

【実施期間】 5月24日(日)まで

【対象施設】

- ・安来市「観光交流プラザ(安来駅)」  
等身大パネル：刀剣男士「加州清光」「歌仙兼定」
- ・雲南市「菅谷たたら山内」  
等身大パネル：刀剣男士「山姥切国広」「蜂須賀虎徹」
- ・奥出雲町「奥出雲たたらと刀剣館」  
等身大パネル：刀剣男士「三日月宗近」「陸奥守吉行」



コラボ企画  
特設サイト▶



出雲國たたら風土記  
Instagram▶



問い合わせ

観光振興課

☎ 23-3110

＝人権尊重社会の実現をめざして＝

シリーズ  
人権を  
考える 82

『マイクロアグレッション』  
～「小さな攻撃」が  
「大きなダメージ」に！～

マイクロアグレッションとは

人種や性別、性的指向・性自認、障がいなど、自分とは異なる立場の人に対する「無自覚な差別や偏見」のことです。「小さな攻撃性」とも言われ、悪意がなくても、相手を傷つけたり、ストレスを与えたりする言動を指します。

- 【例】・新入社員なのに、落ち着いてるね。  
・女性なのに、運転上手だね。  
・(外国人に) 日本語、お上手ですね。

これらは一見すると褒め言葉のようですが、背景には「女性は運転が下手」「外国人は日本語が下手だ」といった無意識の思い込みが隠れています。

無意識・無自覚な差別

発言した本人には悪意がないため、注意されても「そんなつもりはない」「気にしすぎだ」と反発してしまうことも多いようです。

しかし、言葉を受けた側は深く傷つき、精神的なダメージを受けることがあります。それが積み重なると、地域や職場、学校での人間関係が悪化し、ハラスメントや孤立につながる恐れもあります。



わたしたちにできること

マイクロアグレッションは、気づくことが難しく、改善しにくいと言われています。まずは「自分の言葉に、無意識の偏見が隠れていないか」と振り返ってみることが、よりよいコミュニケーションへの第一歩です。

問い合わせ 人権施策推進課 ☎ 23-3095

